

【めむろ未来ミーティング日程 20】

令和2年 1 月 21 日（火）

10:00～11:24

高岩地域福祉館

■参加者 2人

■芽室町 副町長、総務課長、農林課長補佐、建設都市整備課長補佐

■記 録 矢野

■対応・検討が必要な事項

①スクールバス運転手の件（学校教育課）

②防災無線の配布の件（総務課）

- 1 開会
- 2 副町長挨拶
- 3 質問事項の回答
- 4 意見交換

農林課

建設都市整備課

総務課

【意見】

高岩の使用頻度は高いのか？

【副町長】

高い。ここは昭和56年以降に建てられたので耐震基準は新しい。それより古いものはもう耐震基準を満たしていないので耐震化しなくてはならないが、ここは修繕しながら長く使っていくというような位置づけにはなっている。

西芽室地区で話があったことだと、あの地域も普段はJA会議室を使っているのでもう集会施設としては要らないということだが、ただ中島の人にしてみれば何か災害のあった時に避難する場や、水など

の支援物資を置く場として、施設とまでは言わなくても場所を残してくれないかとのこと。地域によっては色々な選択肢があったりもする。

【意見】

ここには物資というのは置いてあったか？

【副町長】

物品庫のほうに入っている。長期間になるとここで寝泊まりするということにはならないと思うが、一時的に集まって3日ほど過ごす分の食糧というのは必要になってくる。

【意見】

町で現在川の整備をやっているが、それについて聞きたい。

【建設都市整備課長補佐】

北海道で実施していて、現在は災害で伴って上がってきた木の屑等に関して整備を進めている。

【副町長】

ピウカ川の工事は嵐山まで行くので北海道でも順番に整備を進めている。

計画では上までずっと整備していく計画ということになっている。

【意見】

5番バスが、1回目は事故、2回目は凍結で走れなかったとのこと。

学校は道の問題ということになっていたが、それはバスだけのはずで、他の車は通れていたのでは結局何が原因なのか？

【建設都市整備課長補佐】

渋山川沿い線の道路でもしツルツルになっているのだとしたら、それはやはり日陰になっていたりして、その部分が凍結して走れなかったという事情かと想像する。対応としては砂撒きなどもなるべく多めに撒くようにはしているが、どうしてそこまで走

れなかったのかということについては、委託ということもあり会社の判断によるものと考えられる。

【副町長】

あくまでドライバーの判断で危なくて走れないということで、会社として断念したという話は聞いている。教育委員会としての判断であったことの報告は受けている。

【意見】

この地区は渋山など坂道が多く危ない場所だが、そう簡単に運休という判断になっては通学などに困ってしまう。運転手が結構若い人なのでベテランのキャリアのある方に変えるなどの配慮はできないか
①

【副町長】

それは出来ると思うので、教育委員会を通じて会社のほうにも伝える。

【意見】

芽室西中学校について。子どもの人数が少なくなって来ているが、部活動やクラス数などの問題もあり、近い将来は芽室中と統合することなど考えているのか？

【副町長】

人口の話からすると去年1年で芽室の人口は200人程減っている。高齢者が増えて亡くなる人が多くなる一方で出生数が減っているということ。

今年の成人式で案内を出したのが200人、去年の春に芽室の中学校を卒業した子供が160人。そこですでに大体40人ほど減っており、去年1年で生まれた子供は100人を切ってしまった。つまり、単純計算で1学級35人としても、町内で3クラスあれば足りてしまうことになる。その子達が小学校に上がる6年後にやってくる。上美生小と芽室南小は地域のこともあり簡単に無くすということにはならないのだろうが、それを考えても、芽室小と芽室西小では3クラスで足りてしまう。

実際に今生まれた子どもの住所で分類すると、芽室西小の児童数は今とさほど変わらず、上美生小と芽室南小に関しても今年と大体同じくらい。ただ、芽室小の場合、今年の1年生が100人、6年後には60人程度に減ることが予想される。したがって、芽室小2クラス、芽室西小2クラスということになり、小学校はそれで良いのかも知れないが、中学校に上がった時に人数的に果たして本当に2クラス出来るかというのはある。言われたような部活動の問題や、教育上子どものために本当に良いのかという色々な面で考えると、考えなければいけない時期に差し掛かっているを感じる。

例えば通学区の線引きを変えるだとか、それとも学校自体をどうするとか、今の段階で具体的にどのような対応をするというのはまだ言えないが、近い将来そうした時代が来るということは他の地域でも話をしている。

【意見】

嵐山について。2年連続で雪が降っておらず、去年はギリギリ赤字かどうかと聞いたが、今年はどうなっているのか。

【副町長】

今年は雪の状況で行くと去年と同じような感じでやっとCコースも出来るようになったが、経営的には利用者が減っている。あとは経費をどう抑えるかということになっていくか、それもどうしても限界があるので、大幅な赤字とまではいかないが厳しい状況。

現在、新嵐山の再整備ということで色々話をしているが、基本的に今の町の考え方としては、スキー場と宿舎、今は閉鎖しているがキャンプ場、これらの機能は残そうと思っている。

ただ、それだけでなく、現在使われていないソフトボール場など沢山空いている所があるということで、今まで通りではない新しい魅力を加えていきたい。それについても、直営ではなく、色々な民間の人たちに入って来ていただいて、そこで様々なことをやって魅力ある場所にしたいという考え方があり、

春になったらそうした事業者の募集をかけるという構想もある。

【意見】

ワインに関する話はどうなったのか？

【副町長】

ソフトボール場のエリアの中でやるのであれば良いということになっている。

町としては土地を貸すという前提なので、ワインの経営自体には町としては関与しないが、場合に応じてレストランや宿泊と連携を取りながらという形もあり得る。他の場所に関しても、今のパークゴルフ場や冬場のスキーだけに固執せず、話題のグランピングが出来るようにしたり、お子さん連れのファミリー層が一日遊べる新たな魅力を加えていきたいと思っている。

当然、宿舍自体や周辺も老朽化しているので、一定程度リニューアルの経費はかかってしまうが、そこも含めて整理していきたい。

【意見】

道路について。ずっと昔からそうだが、最近特に道路のアスファルトがデコボコでとてもひどい状態。どの地域もそうだと思うし全面的に直せとは言わないが、部分的にでも修繕いただきたい。

特に家の前のダンプが通る所など、波打っているような感じでひどいのだが、町で点検などはしていないのか？

【建設都市整備課長補佐】

全般的な話をさせていただくと、道路のほうも今言われたように他の地域でもひどい状況。

今後整備するにあたっては、その中で地域の方がよく使うような道路は重点的に整備して路盤も厚くし、わだちができないような構造にしている。

昔、高度経済成長期の時にいっぺんに整備した所が今、全部傷んできている状況なので、全町的にそうした状況になっている。

全路線ひどい所が多いため、全路線を一度にやり直

すということは町のほうでも財政的に厳しい。現在パトロールをして、簡易の維持補修で上に舗装を貼るようなことはしているが、それも中々追いつかないような状況なので、現場のほうを確認させていただいた中で悪い所から順番に進めて行い。道路に関しては、そうした状況であることをご理解いただきたい。

【意見】

プールも新しくするようなことを聞いたが。

【副町長】

今の場所から少し西側に建設を検討している。体育館の隣に勤労青少年ホームがあり渡り廊下で繋がっているが、今度できる新しいプールもそこと繋げてコの字のようにして、お互いが行ったり来たりできる形にしようと計画している。

【意見】

プールの件。今後長くみんなが利用していけるような計画にしていいただきたい。特に、あのプールは大会が多いので、それに合わせてできるようにして欲しい。

この前の日曜日にも大会の時には駐車場も停める所がないような状態でみんな苦勞している。普段は良いのだが、そうした時だけでもどこか臨時の駐車場を使えるようにするなど、工夫した考えていただきたい。

【副町長】

全体的な話として、南側テニスコートについては真ん中に柏の木が生えていてその根っこで使えない状況。南が丘地区のテニスコートを含めてどの程度の数が必要なのか検討する必要はある。

新しいプールはテニスコートを一部縮小して建つようなイメージなので、今意見があった駐車場の確保についても考えていきたい。

【意見】

ゴミ出しの件。町のゴミサークルが小さすぎる。

何軒で1つを使っているのか分からないが、網をかけておいてもことごとくカラスに荒らされて困る。入れ物がもう少し大きければきちんとゴミが収まってカラスに狙われることもなくなるのではないかな。

【副町長】

去年の春から町でゴミネットというかサークルとネットを、申請があれば町内会に無償で配布するという形で、その網の数も町内会で選んでいただく形にはなっている。サークルの枚数も増やすこともできるので、利用される世帯に応じて対応願いたい。

【意見】

除雪の時間の件。前は朝早く2時や3時に来てくれたのだが、何年か前から除雪に来る時間帯が遅くなっているのが、どういったスケジュールになっている？

【建設都市整備課長補佐】

除雪の基準自体は昔よりは若干は早めになっており、今は夜中の12月集合で1時から始めることになっている。

基本的には、市街地を先にやってからその後郊外地に入ってくるようになっており、その中でも基本的にはスクールバス路線を優先的に除雪している。その時間が大体6時くらいまでにはなるべく済ませるというような形で、その後他の路線に入っていくスケジュールである。

【意見】

バス路線が優先するのは分かるのだが、家はちょうどその一番風が吹く所にあり、ちょうどそこに来るのが8時前後なのだが、その前に孫がスクールバスに乗る時に出て行けない。私がトラクターで雪をどけたりする。除雪担当に電話をかけても、「順番にやっているの」という返答ばかりでどうにもならない。せめてもう少し早くならないものか。以前も私が帯広に通勤していた時に「仕事に遅れるから早く除雪して」と言っても、順番と決まった返事が来るばかりだった。

【建設都市整備課長補佐】

ご指摘の場所は市街地の部分に入っているので、回りの的には早いと思うが確認はさせていただく。なるべく早めに皆さんの所を除雪したいとは思っているのだが、どうしても雪の降り方などにより遅れてしまうことはある。

【意見】

防災無線について。あの案内状を見たら、ここの辺一带は上美生まで取りに来いということが書いてあって、「ここから上美生までは遠いのではないかな」と言った所、「区切りがあるので、国道からこちら側は全部上美生（に取りに行ってもらおう）」というのを言われた。取りに来られない人は後日役場ということにはなっていたが、そうした割り振りというのはやはり近い場所に取りに行くという風にしていただかないと不便。どうしてそんなことになったのかという経緯も教えていただきたい②。

【副町長】

それは大変申し訳なかった。この辺りが全て上美生に割り振られていたということも私は知らなかった。担当に確認して、経緯を含めて回答したい。

【意見】

嵐山キャンプ場は作る予定なのか？すごくお金がかかるかと懸念している。

【副町長】

作る方向ではあるが、流されたあの場所ではなく、宿舎側のほうで、例えば先程言ったソフトボール場のエリアの中や、休憩所の南側など使われていない場所があるので、そうした所を考えている。

また、パークゴルフ場の林間コースのある所に関しても、本当にそのままパークゴルフに使うのが良いのか、しつらえを考えてグランピング等に使うのか模索している。

オートキャンプも、美生川沿いではなく中に置いてもスペース的には十分できるのではないかと考え

ている。そこも、町が直接整備するのではなく、企業がそこで展開するような形式のほうが魅力のある場所になるのではないかと考えている。

【意見】

マメダスについては、役場は関係しているのか？こちらのほうにつけられないか？

【農林課長補佐】

今、マメダスに関しては、新しい機器に更新する計画があるので、その時に設置場所なども改めて検討していくことになる。

【意見】

今ある既存の台数よりも増やすことは可能なのか？

【農林課長補佐】

設置されていない空白地域などはきっとあると思うので、検討の中で場所をどうするか等は出てくると思う。実際に運用は振興センターがやっている。

【副町長】

電気やメンテナンスの関係でどうしても民地に置けないので町有地のどこかに置くとすれば地域福祉館の場所しかない。

【意見】

2年前だったか、試験でそこら辺に置いてあった記憶があるが。

【副町長】

あれは、自動運転の作業履歴を集約するというのを、北大などと連携しながらテストしていたもの。気象情報と作業履歴などを全部データ化しようという試みだった。

最近は、天気も局地的というか地域で違ったりするので、こうしたデータは細かいほうが良いと感じる。どちらにしても、今の話を聞いて、マメダスの数などの件は振興センターについても伝えたい。

【意見】

除雪のこと。自分も以前除雪をやっていたが、現在は臨時職員で、雪が降っていなくてもずっと居るという形をとっていると思う。この体制をこのまま続けていくのか、それとも雪が降った時だけ出勤という風にするのか。あの人数が適切かを含めて町は今後の除雪についてどう考えているのか教えてほしい。

【建設都市整備課長補佐】

2年くらい前のことだが、現在町でやっている除雪を一度民間のほうで出来ないかと検討したことがあり、民間も人手不足で除雪車に乗れる人も少ないという。

町の除雪は住民の方々に怒られることもあるが除雪のきめ細かさで褒められる機会も多いもので、結果として、この状況を維持していきたいということ。

会社によって昼夜交代で一日泊まればいいのか、降った時だけ行けば良いというシステムはあるが、現状、臨時職員を募集しても中々人が集まらないという実態があり、管外の方が応募している現実がある中で、やはり人材の確保という観点で考えると、今の形で思いがある。

先程言われたように、降らない状況の中で16人全員が出ているのか8人くらいずつに分かるのかについては検討したい。

【副町長】

ある地域では、要は時間拘束を一日がちっとされてしまうとちょっと用を足したくても出来ないということで、それが嫌で他の会社に行っているという人も居る。そうしたことを考えると、今の体制のままでもギリ貧になる可能性はある。来年の秋の採用に向けて、他の制度も一度導入しても良いのかなとも感じる。

それで駄目となればまた元に戻せば良いわけでもあるし、いずれにせよ、この体制に固執し続けるのはもう無理かなとも思っている。

逆に民間に頼んでしまうと細かい所まで除雪の質

を保てるか心配ではある。

【意見】

人が来ないとのことだが、芽室町的には臨時職員ではなくてバイトという感じにはならないのか？

【総務課長】

いわゆるそのパートというのも、臨時職員という名前になるが、4月から法律が大きく変わってもう少し厳格になり給料も上がり、その分規制もかかる。

例えば除雪の職員も給料が上がるぶん、失敗したりすると処分の対象になってしまう。ただ、新しい方法としては、個人委託のような手法もできる。例えば、農家の方に玄関周りだけやっていただくのを10件だとか、月最低保障で命令がかかるまではフリーという形で契約してやってもらうなど、現在は日給でやっているのだから、拘束しているのに勝手にどこかに行くことは当然できない。

よって、副町長の言うようにいくつかの手法を組み合わせてやっていくことが必要になってくる。

【副町長】

全員が交代制になってしまうと指揮命令する人がいなくなるので、やはり常勤は何人か置いておく必要はある。働いていただく方が選べる選択肢もいくつかあれば人も集まりやすいかなとも思う。



11:24 終了